

地域政党自由を守る会 東京都議会議員 上田令子

~都の太陽光パネル設置義務化の問題点~

令和6年7月11日

陽光パネル義務

小池都政の六年間は何も生み出していない

もう

せな

新築戸建て住宅に太陽光設

置義務化

上田令子

東京都議会議員

独断無策都政

政」はとどまるところを知りません。 小池百合子衆議院議員 (当時)を同 を受けず初めて都知事選に挑戦した を受けず初めて都知事選に挑戦した 小池百合子都知事の「独断無策都

わせが殺到している次第です。 機感を持たれ、私のところに問い合

事だ」ということなのでしょう。

の東京都予算委員会の段階で浮上し ていた話です。新型コロナが蔓延し

実はこの支援事業案は二〇二〇年

策を進めるよりも、 始めた頃でもあり、

私は「国際金融政 都民の生活を守 の小池知事が強

提携を精力的に進めていました。東

には、

南アジアにも窓口をつくり、

マレー

シア等関係諸国と水道技術の協力事

猪瀬・舛添都政時代でも、

ビジネス

イベントの開催地に都を選んでもら

えるよう外国企業を誘致しましたが

のことでしょうが、そこも不明です。

都の税収の上乗せを見込んで

業を進めるために都職員を派遣した

し、今回の場合は

舛添要一都政時代から始まっており、

どこまで責任を取るのか、何も明文 事態が発生した場合、東京都の誰が

企業が本国に帰国するなど、不慮の

で、誘致した海外

化されていません。誘致をするから

そもそも、外国人支援事業自体は

ロンドンやパリなどの友好都市との

ることに選択と集中をすべきだ」と訴

応援をし、その後「都民ファー 善的な政党及び都政運営に政治姿勢が、執拗な小池知事の国政関与と独が、執拗な小池知事の国政関与と独 じく無所属現職都議として当初唯一 た。小池知事の一期目を、都民最優 の会」立ち上げメンバーとなりまし として疑問を覚え、「都民ファ

> ら、いつしかまわりからは「お姐」とかい、闘う姿勢を貫いてきたことか 呼ばれることに。 時代から、権力に真っ向から立ち向 しい目を向けています。江戸川区議 を守る会」の代表として小池都政に厳 の会」を離党、現在は地域政党「自由

> > めの海外窓口

外国人が東京で起業しやすい環境のす。これは、国家戦略特区に便乗し、す。

都が推し進める「外国人起業家の資

アジアの国際金 香港なのか。外

175 ● WILL 2022年11月号

平政権に否み込ま 己えません。その りという理由です 識しているのか。 ような自由な国際

WiLL 2022年11月号 ● 176

●もう許せない! 小池都知事の独断無策

容易に中国企業などが入り込むこと ジを被っています。審査は厳しく あって、東京都の財政は大きなダメー えウクライナ戦争による物価高も しれません。しかし、コロナ禍に加 であれば、実施する意味もあるかも 同じことになるでしょう。 日本がパブル期のような経済状況

内訳が見る しても、

くられると を得られる しかも、 ミングで

はない

年度の予算 本月二十七日の定例記者会見で、 小池百子子都知事はこう述べました。 「太陽光発電というのはこの東京に おいて、東京が場所は、ほばありませんので、であるならば昔、有名な女 優さんも言うてました、日本の屋根 日本の屋根は空いている。

> というなかでのHTTのT、創るに まず指摘しておきたいのは、「日本

しいところではないか」

このバッジが輝いています ことです。小池知事の襟元には、

都民や事業者に義務化を進める小

(H)、「創る」(T)、「蓄める」(T) のフワちゃんと対談)、電力を「減らす」 で行われ、小池知事はそこでタレン

弾のイベントは四月一

九日に都庁

いうのを進めていく。ましてやロシ

新たに始めたキャンペーン あたに始めたキャンペーン

う読者も

都庁第一庁舎、第二庁舎に太陽光パ

ルはあるのでしょうか。答えは、

に、小池知事はいつもキャッチフなたのものではない」ということ。 の屋根はもちろん、東京の屋根も

実績があるのか、いま確認中ですりたのこと。これまでとれたけ | 回定例会で、都議会議員で唯一、担しており、本年二月二十五日の担しており、本年二月二十五日の

置義務化」。大手住宅メーカー約五 が打ち出したのが、「太陽光パネル で気を「刺る」(丁)ために小池知 社に、太陽光発電設備を設置し 答弁から逃げた小池知事 一戸建て住宅を販売することを の新築一戸建て太陽光パネル義務化 格上昇を騒念し見送られた中、都内「国も義務化を検討したものの、価

を知事は推進していますが、(パネ を示す)こちらをご覧いただけれ 一目瞭然、これまで進めた東京都の

破壊も懸念をされます。

ら逃げました。知事に代わって答弁政策判断の根拠を説明せずに答弁か 「まず、太陽光発電設備の設置義務したのは、環境局長です。 ○三○年のカーボンハーフと再化の検討についてでございます ご説明ください」 量確保を見込んでいるのかを含め、 最後よい!! ない での程度の電気 取組を費用対効果、どの程度の電気 取組を費用対効果、どの程度の電気 でいます。 いつものことですが、小池知事は

置されているのですが、いまは「お休 なし。議会棟には太陽光パネルが

297 · Hanada-2022年8月号

Hanada-2022年8月号 ● 296

上田令子





BSテレビ東京「危機のカナリア」 太陽光「義務化」へ!東京の選択

▼カナリアのさえずりが止む--

▼ 2 0 2 0 年代、求められているのは「危機のカナリア」だ。様々な分野のプロフェッショナルとリスクの実像に迫り、処方箋を考える。

進行:石川和男(元経済産業省 政策アナリスト)、大浜平太郎(テレビ東京)

太陽光パネル設置義務化問題提起で Twitterが過去最大にバズる!

- ▶ 2022年3月25日
 - 一般質問で質すも知事答弁拒否
- ▶ 2022年5月18日

小池知事に緊急質問・要望請願書を提出!

- ▶ 直後のTwitterアンケートに 6.2万人も参加!
- ▶ 1.1万いいね!と120万イン プレッション

善は急げ∜

ということで本日午後、小池知事 へ憲法に基づく請願書を届けま す!

全国の皆さんも是非小池知事に意 見を届けて下さいね。



16.3万回視聴

10:01 · 2022/05/18 · Twitter for iPhone

@uedareiko 2022年5月18日

▶ ショート動画は16.4万回再生と1.4万人

太陽光パネル設置義務化 都民・国民感情は95%反対



上田令子(東京都議/自由を守る会代表)

@uedareiko

【太陽光パネル設置義務化緊急アンケート】 小池都政による新築住宅太陽光パネル義務化について 都民のみならず全国的に危機感を抱かれる人が大変多 く物議を醸しています。

義務付けの条例改正が刻一刻と迫る中、皆様のご意見をお寄せ下さい。

義務化に反対	95.3%
義務化に賛成	2.6%
どちらでもない	2.1%

@uedareiko 2022年5月18日

驚号の口頭答弁

小池知事への質問状

▶2022年6月1日 期限日の翌日 環境局地球環境エネルギー部建築物担当部長 環境局地球環境エネルギー環境都市づくり課長が のこのこやってきて...

的を射るような射ないような押し問答が続くも...

驚愕の事実が判明!

太陽光パネル義務化×デーまでの経緯

▼情報開示請求で取り寄せた小池知事と幹部職との

2021年5月14日会議議事録

住宅太陽光 だけでなく、省エ ネ・節電も含め 幅広な検討を指示

会議等議事要旨記録票 令和3年5月14日(金)15時00分~15時20分 知事室 会議等名 東京都環境基本計画の改定について 小池都知事、武市副知事、中嶋政策企画局長他 栗岡環境局長、上田環境政策担当部長、三浦環境政策課長、 小川地球環境エネルギー部長 東京都環境基本計画の改定について A4横・片面3枚 □ ①事案について了承(意見なし) ☑ ②事案について了承 (意見あり) ③事案について要修正 ④事案について不承諾 ※当てはまる項目 にチェック □ ⑤別紙にて情報共有(説明のみ) ※記載は、特に注記があるものを除き、知事の意見等 住宅太陽光だけでなく、省エネ・節電も含め幅広な検討の指示 ウェルネス (健康)、経済性を持たせ大胆な変革を た内容 環境政策課長 三浦 作成者 確認者 環境政策担当部長

▼2021年7月27日会議議事録

義務化した場合の コストや効果など について 検討するよう指示

会議等議事要旨記録票

	会議等議事要旨記録票
日時	令和3年7月27日(火)14時12分~14時35分
場所	知事室
会議等名	報告
議題	カリフォルニア州における住宅へのPV導入施策について
参加者	小池都知事、武市副知事、中嶋政策企画局長他 栗岡環境局長、小川地球環境エネルギー部長、古舘環境都市づくり課長
配付資料	カリフォルニア州における住宅への太陽光発電設備 (PV) 導入施策の変遷について A4横・片面1枚
結果	 □ ①事案について了承 (意見なし) ② ②事案について了承 (意見あり) □ ③事案について要修正 □ ④事案について承諾 □ ⑤別紙にて情報共有 (説明のみ) ②から④までの項目に当てはまる場合には、下記「主な内容」欄に主な意見等を記載すること。
内容	※記載は、特に注記があるものを除き、知事の意見等 ・産業・業務に比べ家庭が一番大変なので戦略的に進める ・義務化した場合のコストや効果などについて検討するよう指示 ・技術動向含めた継続した状況把握の指示
作成者	環境都市づくり課長古舘 確 認 者 川 地球環境エネルギー部長小

▼2022年9月13日会議議事録

義務化Xデー!! 突如として**「制度を実行する」と明言**

- トライアルではなく制 度化を実行する
- 9月28日の所信表明で の発言内容確認(打ち 出しで意識、関心高ま るとの意見)
- 都の施設は率先して導 入するよう

日時	令和3年9月13日(月)13時43分~14時20分
ti h4	17413年9月13日 (月) 13時43万~14時20万
場所	知事室
会議等名	報告
跳 題	カーボンハーフ実現に向けた環境施策の新たな展開について 太陽光発電設備の導入状況・設置ボテンシャル
参加者	小池都知事、武市副知事、中嶋政策企画局長他 栗岡環境局長、上田環境政策担当部長、三浦環境政策課長、 小川地球環境エネルギー部長、池上計画課長
配付資料	カーボンハーフ実現に向けた環境施策の新たな展開について A4横・月面6枚 太陽光発電設備の導入状況・設置ポテンシャル A4横・月面2枚
結果 ※当てはまる項目 にチェック	□ ①事案について了承 (意見なし) ② 事案について了承 (意見あり) □ ③事案について要修正 □ ④事案について承諾 □ ⑤別紙にて情報共有 (説明のみ)
主な内容	※記載は、特に注記があるものを除き、知事の意見等 ・トライアルではなく制度化を実行する ・9月28日の所信表明での発言内容確認(打ち出しで意識、関心高まるの意見) ・都の施設は率先して導入するよう指示

指示

環境政策担当部長 上田

2021年9月28日都議会第三回定例会

小池知事所信表明

ゼロエミッション東京の実現に向けた2050年を 見据え、数十年にわたり使い続ける住宅等の建 物を、環境面・防災面にも優れた、サステナブ ルな性能に転換しなければなりません。

新たに、一定の<u>新築建築物に</u> 太陽光発電の設備設置を義務 付ける、都独自の制度の導入 に向けた検討を開始をいたします



なぜ小池知事は義務化は踏み切ったのか...

時計の針を **2021年9月** に戻してみてください...

小池知事側近免停無免許当て逃げ 都民ファースト都議辞職へ

木下富美子元都議の報酬返納&ボーナス差し止め求め監査請求 木下 氏の"先回り"全額寄付表明は批判

プンチ 上田令子都議が辞職歓告決議

地域政党「自由を守る会」の上田令子都議らが 日、東京都庁で会見を実施。11月22日に辞職 た木下富美子元都議の給与と、今月10日に支給 れる支給差期末手当について、差し止めを求める 民監査請求を、1日付けで東京都監査事務局に提 し、受理されたことを明らかにした。

住民監査請求では、主位的請求として「支払わ た議員報酬327万4000円につき、支払いの から年5分の利息とともに返還を求めることし 2円につき、支給を差し止めること」「都民ファ 分として) 政務活動費として交付された金員50

ノアーストの会|を () に辞職勧告決議が出さ

△ 14時07

無挽計劃被の木下圖差子翻議と一八子 」はツイッターを更新。「都総務局の『懲 -は『無免許運転、著しい速度超過等の悪質な交 とした職員は、免職又は停職とする。』とありますし する都職員が同じことをしたらクビになりかねないという。 の上で、今後予定されている臨時議会に辞職勧告決議を提出す 予定だとした。

上田氏は6月の都議会で小池百合子東京都知事への不信任案を 出。それだけに木下氏への辞職勧告決議も有言実行する可能性

一方、木下氏は14日現在もツイッターは非公開のまま。ホー

2022年9月20日

知事と都議会に請願書を提出

新エネルギー研究の第一人者 キャノングローバル戦略研究所主幹杉山大志氏

署名キャンペーン

太陽光パネル

義 務 化 NG



第4回定例会 請願提出 2022年12月6日 記者会見



有馬純 (公共政策学、東大教授)

杉山大志 (エネルギー政策、キヤノングローバル戦略研究所研究主幹)

室中善博 (技術士、技術士事務所代表)

山口雅之 (NGO、全国再工ネ連絡会共同代表)

山本隆三 (経済学、国際環境研究所所長)

2022年 12月

太陽光パネル義務化条例異例の自民党が反対へ



太陽光パネル義務化、都議会委員会で可決 15日成立へ 自民は反対「説明不十 分のまま」

太陽光パネル義務化反対請不採択を受けて 都知事選目前!小池知事宛請願緊急提出 2024年5月28日記者会見



杉山大志 (エネルギー政策、キヤノングローバル戦略研究所研究主幹) 平井宏治 (経済安全保障アナリスト) 山口雅之 (NGO、全国再工ネ連絡会共同代表)

7つの問題点

- 1. 都民にはパネル設置拒否権があるのに積極周知しない
- 2.災害・火災時の対策をどうするのか
- 3.災害などで太陽光パネルを原因とした被害に遭っても、**都**はその支援・補償を明言していない
- 4.パネルを設置しても気温低下に1℃も貢献しない
- 5.長期的に採算が合うとは思えない
- 6.廃棄・リサイクル制度が確立していない
- 7.強制労働が疑われる、中国新彊(しんきょう)ウイグル自治区 製パネルが混入しかねない
- オマケ "電柱ゼロ"のはずが電柱が必要な皮肉



小池知事"圧勝"に怯まず事実を伝えていきましょう